

◆リフレクティングワークショップ（2Days）

の御案内（令和6年度）

本年度より新たに「リフレクティングワークショップ」を開講いたします。

リフレクティングは、北欧のセラピーの現場で生み出された会話による支援手法の一つで、現在では、北欧の刑務所のみならず、日本の矯正施設においても導入が進められており、被収容者の立ち直り支援に大きな役割を担うなど、幅広い領域での活用が期待できる技法です。

今回のワークショップでは、初日が基本的な講義、2日目は実践を中心として体験を重ねていく内容としています。

リフレクティングは場面や対象を選ばず、対人援助において幅広い領域で活用が期待できることから矯正職員以外の方でも参加できます。

初日3時間、2日目は午前2時間、昼休憩を挟み、午後3時間30分の計8時間30分で1回分の講習となります。

講師

矢原 隆行 氏（熊本大学大学院人文社会科学研究部教授）

日時

1日目：9/22（日） 午後2時00分から午後5時00分まで

2日目：9/23（月） 午前10時00分から午後4時30分まで

（計8時間30分：2日目は昼休憩1時間含む）

場所

矯正会館多目的会議室（1F）

参加費（全1回分・税込）

矯正協会会員の方 15,000円

会員以外の方 17,000円

※教材として「矯正職員のためのリフレクティング・プロセス」

（矢原隆行著・9月発刊見込）を使用する予定としており、別途購入をお願いすることになりますので、あらかじめご了承くださいませようをお願い申し上げます。

定員 30名程度

※受講条件はありません

申込〆切 令和6年9月9日(月)

公益財団法人
矯正協会

〒165-0026

東京都中野区新井 3-37-2

矯正会館

電話：03-3319-0652

FAX：03-3387-4454

bunka@kyousei-kyoukai.jp

<https://www.kyousei-k.gr.jp>

担当：寺崎・工藤

◆リフレクティングワークショップ（2Days）

の御案内（令和6年度）

お申込み方法

下記 QR コードより申し込みフォームを御利用いただくか、当協会ホームページ内開催案内ページの『申し込み（メール）』リンクより、必要事項を記入の上メールにて令和6年9月9日(月)までにお申し込みください。

メールのご利用が難しい場合は、別途参加申込書に記入の上、FAX または郵送にてお申し込みください。

なお、定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

お申し込み後やむを得ない理由によりキャンセルされる場合は、速やかに当協会担当者まで御連絡ください。開催日までの日数によっては、キャンセル料が発生する場合がございます。（詳しくはキャンセルポリシーを御確認ください。）



参加申し込みフォーム

その他

本ワークショップは矯正職員に限らず、家庭裁判所調査官、更生保護関係、福祉関係、スクールカウンセラー等学校関係の方々にも広く門戸を開いておりますので、他業種の方からお話を伺えるよい機会にもなると思います。

ワークショップの様子は、写真や映像にて記録を行い、当協会で使用（当協会ホームページ、刑政（当協会発行誌）掲載等）させていただく場合がございますので、あらかじめ御了承願います。

なお、最少催行人数（15名）に満たない場合は、当協会都合として開催日時の延期、または開催を中止させていただく場合がございますので、ご容赦ください。

公益財団法人
矯 正 協 会

〒165-0026

東京都中野区新井 3-37-2
矯正会館

電話 : 03-3319-0652

FAX : 03-3387-4454

bunka@kyousei-kyoukai.jp

<https://www.kyousei-k.gr.jp>

担当 : 寺崎・工藤